

教育家庭新聞

2020年(令和2年)

8月17日

月曜日

第2175号

葉月・建西月

処暑(8/23)

防災の日(9/1)

白露(9/7)

第3月曜日発行

発行所 〒111-0053 東京都台東区浅草橋3-1-8
TEL: 03(3864)8241 代
FAX: 03(3864)8245

購読申込み ☎03(3864)8241 Eメール kks@knews.co.jp

ホームページ https://www.knews.co.jp/

創刊 昭和36年7月 ©教育家庭新聞社 1部 480円

紙面案内

PTA特集……………2・3面

コロナ禍で多くのPTAが、会合や活動の実施を見直さざるを得ない状況。東京都小学校PTA協議会が行った調査では、「不要不急」の活動は中止するなど、活動内容で優先順位をつけている実態が分かった。さらに「9月入学」議論や携帯電話の「中学校への持ち込み容認」等、コロナ後に続く保護者やPTAとして考えるべき課題をまとめた。

災害・学校安全特集……………4面

多発する各種の災害から身を守る手段の一つが避難訓練。都教委は家庭・地域の関わりも視野に、安全教育の動画等をWebに掲載した。

学校保健・養護教諭……………5面

本格的な暑気を迎え、感染症と熱中症の対策を両立させなければならない。特に今年は「換気」がポイントとなる。

食育・学校給食……………6面

「食育活動表彰」の昨年の農水産大臣賞受賞校・京都市立高倉小学校。6年間の体系的なカリキュラムを岸田蘭子・前校長に聞いた。

学校図書館……………8面

「ウィズコロナ時代の学校図書館」後編。各校の検索を通じ、これまでと違う新たな可能性の発見もある。「新しい生活様式」を取り入れた学校図書館の在り方を探った。

連載

教職員のメンタルヘルス 第69回…1面

健康む保健室 第3回…5面

学校給食は食育の教材 第62回…6面

学校図書館なるほどQ&A 第59回…8面

Twitter @kyoikukatei
KKS Webはこちら

「教育家庭新聞」購読申し込み書

「教育家庭新聞」は毎月第3週に発行します。郵送でお届けします。電話・FAX、またはHPからお申し込みいただけます。

1. 電話 03-3864-8241 (弊社販売部) 2. FAX 03-3864-8245 (1部 480円)

3. ホームページアドレス https://www.knews.co.jp/

お申し込み書(年間10回4800円) 5-12月号が休刊です

お名前
ご職業
ご住所
連絡先
お支払方法

日本の親子のネット利用に関心を話し合いは米中の4分の1

日本の高校生のオンライン学習経験率は48.8%で、6割近くが1週間に1回未満。経験、時間のいずれも米・中・韓国と比較して低かった。子供のインターネットを利用する保護者の関心度や関わり方も、4か国の中で著しく低かった。また学校の授業での教員によるインターネットの活用も、4か国中で最も少なかった。

高校生のオンライン学習意識

国立青少年教育振興機構が、高生のオンライン学習(スマートフォンやパソコンなど、インターネットを利用した学習)について、保護者や教員にアンケートを実施した。調査結果が公表された。調査時期は新型コロナウイルス感染症発生前のもの。

保護者は17.2%だったが、中国は60.1%、米国は52.3%、韓国は38.7%が「知っている」と回答。「インターネットでの学習について保護者と話し合う」では、日本の保護者の10.8%に対し、中国は55.5%、韓国は39.8%、米国は28.3%、「保護者がインターネットでの学習を勧める」は、日本が9.6%、中国は54.3%、韓国は53.8%、米国は33.1%、「保護者は内容をチェックする」は、日本が6.9%、中国は20.7%、韓国は14.4%、米国は18.5%。

「保護者がインターネットでの学習を勧める」は、日本が9.6%、中国は54.3%、韓国は53.8%、米国は33.1%、「保護者は内容をチェックする」は、日本が6.9%、中国は20.7%、韓国は14.4%、米国は18.5%。

子供のインターネット利用について保護者のかかわり

Table with 5 columns: Country (Japan, USA, China, Korea), and 4 rows of survey results regarding internet usage supervision.

「保護者がインターネットでの学習を勧める」は、日本が9.6%、中国は54.3%、韓国は53.8%、米国は33.1%、「保護者は内容をチェックする」は、日本が6.9%、中国は20.7%、韓国は14.4%、米国は18.5%。

「学校に持込まない」臨時休業は「3日以内」が7割

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。臨時休業は「3日以内」が7割と推定された。

教職員のメンタルヘルス

7月の木曜日の朝、T小学校の校長室の電話が鳴りました。その学校に2人の兄弟を誘っている母親からの電話で、父親が職場でコロナ感染した疑いが強く、保健所では、家族全員が濃厚接触者にあたるようです。幸いにも家族以外には濃厚接触にあたる人物はいないため、とあり、父親はホテルで隔離され、残りの家族は2週間の自宅待機を命じられました。校長は直ちに教育委員会に報告すると同時に、いくつかの

コロナ禍の学校と校長を検証

危険対策に乗り出しました。保健所からは、学校自体は密閉の月曜日の再開で、当日の道徳授業指

導案を用意するように依頼がありました。校長は自ら地域

の有力者や関係者を回り、コロナに起因する差別や偏見等に関する講話をして頂く方を探しました。

次々入る学校復帰に備えて、全校教員によるコロナ問題に起因した人権や差別等をテーマにした「道

徳の授業」の実施を決定しました。特に2人の在籍する3年生と5年生の学級で、他校から道徳教育者

を出しながら、密になって業公開を行うことになり、程なくしてその講師

からは2人の学校担任に対して、当日の道徳授業指

導案を用意するように依頼がありました。校長は自ら地域

の有力者や関係者を回り、コロナに起因する差別や偏見等に関する講話をして頂く方を探しました。

次々入る学校復帰に備えて、全校教員によるコロナ問題に起因した人権や差別等をテーマにした「道

徳の授業」の実施を決定しました。特に2人の在籍する3年生と5年生の学級で、他校から道徳教育者

を出しながら、密になって業公開を行うことになり、程なくしてその講師

からは2人の学校担任に対して、当日の道徳授業指

導案を用意するように依頼がありました。校長は自ら地域

の有力者や関係者を回り、コロナに起因する差別や偏見等に関する講話をして頂く方を探しました。

文科省衛生管理マニュアル

8月6日で改訂
消毒やマスクの記載変更

文科省は7月15日、新型コロナウイルス感染症の感染経路は学校に由来する割合が約1割と推定された。



紋別市の「夏休みパワーアップタイム」

短縮された学校の夏休み期間中、小学生を対象に基礎学力の定着と自主的な学習を促すことを目標に学習サポートが指導する、北海道・紋別市教委委員会の「夏休みパワーアップタイム」が8月5日から3日間、市内公共施設会議室等で開設された。

学校の授業ではないため事前申し込み制だが自由参加。初日は1~4年生延べ90人が参加した。距離を空けるため会議室の机1台に、全員がマスク姿の子供1人ずつ。指導員のサポートで1人1台タブレットと算数の無料ソフトを使って課題に取り組んでいた。

【写真提供=紋別市教委】

SNS等インターネット上の無責任な書き込みや誹謗中傷の問題が深刻化。総務省の研究会が、犯罪として制裁を受ける可能性がある等の内容を含めた「情報モラル教育と啓発活動の強化」を緊急提言。時間が経たずとも発信・受信両者の情報モラルの向上が最重要だとした。中学校への携帯電話持ち込みについて文科省は、保護者との話し合いやフィルタリング設定等の条件付きで承認することに方針転換。保護者への機会に、我が子のネット活用実態をしっかりと把握する必要がある。短時間で手軽に結果が出ることで、「ドレンドロブ」が一部の若者を中心に注目されている。誤報やフェイクニュースを拡散させる要因にもなっている。目的は注目されている。的確な裏取りや出典の確認、専門知識も不足しているのが大半。研究会が提言する通り、情報モラル教育の浸透には時間がかかる。その周知には学校・地域社会との連携が必要だ。

「可能」。これ以外に、特別な消毒は不要。なお消毒作業を実施する場合は外部人材の活用等が記載された。

「常時着用が望ましい」。から、「身体的距離が十分とれない場合には着用すべきとする」に変更。さらに「気温・湿度や暑さ指数が高い日にはマスクを外すと明記。下校時同様とした。

「可能」。これ以外に、特別な消毒は不要。なお消毒作業を実施する場合は外部人材の活用等が記載された。

「常時着用が望ましい」。から、「身体的距離が十分とれない場合には着用すべきとする」に変更。さらに「気温・湿度や暑さ指数が高い日にはマスクを外すと明記。下校時同様とした。

ESD体験型教育旅行
Education for Sustainable Development
ESD体験型教育旅行
その郷 山里物語
Yamazato story
世界農業遺産の暮らし継承
ESD体験型教育旅行
SUSTAINABLE DEVELOPMENT GOALS
お問い合わせ: 一般社団法人その郷 松浦・小川 ☎0883-76-0713
にし阿波〜剣山・吉野川観光圏 徳島県・美馬市・三好市・つるぎ町・東みよし町
全国教育民協会/全国ほんもの体験ネットワーク

かけがえのない家族として、お互いの命を守る為には、自身の健康管理をはじめ、2週間前からの行動自粛などを求められる限りの「事前準備」が必要です。私たちは万全の態勢で、皆さんを心よりお待ちしております。